

タッチ決済に対応したクレジットカード等を使用した後払い乗車サービスの実証実験を 世田谷線を除く東急線全駅で5月15日(水)より開始

東急電鉄株式会社
東急株式会社
三井住友カード株式会社
ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社
株式会社ジェーシービー
QUADRAC株式会社

東急電鉄株式会社、東急株式会社、三井住友カード株式会社、ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社、株式会社ジェーシービー、QUADRAC株式会社は、2024年5月15日(水)よりタッチ決済対応のカード(クレジット、デビット、プリペイド)や、同カードが設定されたスマートフォン等^{※1}を使用した後払い乗車サービスの実証実験(以下、本実証実験)を、世田谷線を除く東急線全駅で開始することを、発表します。本実証実験は、事前の乗車券購入が不要で、お手持ちのタッチ決済対応のカードやスマートフォン等を対象改札機の読取部にかざすことで東急線をご利用いただけるようになるものです。(東急線と相互直通運転を行っている他社線は、本実証実験に対応していません。)世田谷線の各駅は2024年中に、車両または改札窓口にタッチ決済対応のカードや、同カードが設定されたスマートフォン等およびQRコード^{※2}に対応した読取機器を設置し、本実証実験を開始予定です。

東急電鉄株式会社は、お客さまと地域の魅力である「場」「体験」をつなぐ移動プラットフォームを構築し、顧客体験(CX)の向上と人と情報が行き交う豊かで活気ある地域社会の実現を目指しています。2023年8月30日からは、デジタルチケットサービス「Q SKIP」(以下、「Q SKIP」)の販売サイト上で事前に乗車券を購入して改札機を通過する、タッチ機能対応のカード(クレジット、デビット、プリペイド)およびQRコードを活用した乗車サービスの実証実験を実施しています。「Q SKIP」の販売サイト上では、東急線全線が1日乗り降り自由のデジタルチケットや、沿線のお出かけ施設や地元の店舗利用チケットと乗車券がセットになったデジタルチケットなどの多様な商品サービスを展開し、移動需要の創出に取り組んでいます。

今般、タッチ決済対応のカードや、同カードが設定されたスマートフォン等を使用した後払い乗車サービスの実証実験を開始することで、既に多くのお客さまにご利用いただいている交通系ICカードを主軸としつつ、日頃のお買い物などでも利用されている使い慣れたクレジットカード、デビットカード等やスマートフォン1つで鉄道をご利用いただけるようになり、沿線にお住いの方だけではなく、訪日外国人を含む来街者の方へも、柔軟でシームレスな乗車サービスを提供します。

本実証実験では、Visa/JCB/American Express/Diners Club/Discover/銀聯のタッチ決済に対応したカード(クレジット、デビット、プリペイド)や、同カードが設定されたスマートフォン等を、対象改札機の読取部^{※3}にかざすことで、券売機や窓口を介さずに鉄道を普通旅客運賃(10円単位運賃)と同額にてご利用いただけます。これらは、三井住友カード株式会社の提供する公共交通向けソリューション「stera transit(ステラトランジット)」を導入することで実現します。今後、タッチ決済に対応したクレジットカードを使用した乗車サービスの特長を生かした多様なサービスも順次実施していく予定です。

本実証実験においては、連名各社が共創し、「人」「まち」「交通」をデジタルでつなぐ乗車サービスの構築を目指します。お客さまのニーズや時代の変化に迅速・柔軟に対応した乗車サービスを提供することで、新たな移動需要を創出し、顧客体験(CX)の向上と人と情報が行き交う豊かで活気ある地域社会の実現に取り組めます。

※1 クレジットカードを設定したスマートフォン以外のデバイス(Apple Pay, Google Pay™, Garmin Pay, Fitbit Pay)も含まれます。

・Apple Pay は、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。

・Google Pay は Google LLC の商標です。

※2 QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標・JIS、ISO規格です。

※3 東急新横浜線 新横浜駅では、改札窓口に設置されているタッチ決済対応のカードおよびQRコードに対応した読取機器にクレジット、デビット、プリペイドカードをかざして電車をご利用いただけます。2024年度内に、対象改札機を新横浜駅の各改札出口に1台整備予定です。



▲ご利用案内



▲対象改札機の読取部にクレジットカードをかざす様子

【別紙】

■本実証実験の概要

1. 目的

- ① お客さまのニーズや時代の変化に、迅速・柔軟に対応した多様なサービスを実現し、新たな移動需要を創出
- ② 既に多くのお客さまにご利用いただいている交通系ICカードを主軸としつつ、日頃のお買い物などでも利用されている使い慣れたタッチ決済対応のカード(クレジット、デビット、プリペイド)や、同カードが設定されたスマートフォン1つで、事前に乗車券を購入せずに鉄道をご利用いただける、柔軟でシームレスな乗車サービスの提供
- ③ 訪日外国人を含む来街者の方もご利用しやすい鉄道の実現

2. 開始日

2024年5月15日(水)始発～

3. 対象駅

世田谷線の各駅を除く東急線全駅

※当社線内限定のサービスとなり、東急線と相互直通運転を行っている他社線は、本実証実験に対応しておりません。

※世田谷線の各駅は2024年中に、車両または改札窓口にタッチ決済対応のカードおよびQRコードに対応した読取機器を設置し、本実証実験を開始予定です。

※東急新横浜線 新横浜駅では、改札窓口に設置されているタッチ決済対応のカードおよびQRコードに対応した読取機器にクレジットカード等をかざして電車をご利用いただけます。

2024年度内に、タッチ決済対応のカードおよびQRコードに対応した改札機を新横浜駅の各改札出口に1台整備予定です。

4. 対象ブランド

Visa/JCB/American Express/Diners Club/Discover/銀聯

※MasterCard®については、順次追加予定

5. ご利用方法

対象ブランドのタッチ決済対応のカード(クレジット、デビット、プリペイド)や、同カードが設定されたスマートフォン等を、乗降車時に対象改札機の読取部にかざしていただくことで、普通旅客運賃(10円単位運賃)と同額にてご利用いただけます。

<対象改札機のイメージ>



※TOKYU CARD(Visaブランド)のタッチ決済に対応したカードもご利用いただけます。

※電車とバスで貯まるTOKYU POINTにご登録いただいたTOKYU CARDでご乗車いただきますと、乗車金額に対して一律3%のTOKYU POINTが加算されます。詳細は「電車とバスで貯まるTOKYU POINT」サイトをご確認ください。(2024年5月9日(木)以降順次更新予定)

URL: <https://www.topcard.co.jp/point/save/railway/index.html?wPr2404>

※TOKYU CARDは、東急グループの様々な施設や鉄道・バスのご利用、クレジットカード決済でたまるTOKYU POINTを中心に、PASMOオートチャージサービスなど、東急グループ、鉄道系クレジットカード会社ならではのサービスをご利用いただけます。詳しくは東急カード ホームページにてご確認ください。

URL: <https://www.topcard.co.jp/>

6. タッチ決済履歴確認方法

QUADRAC株式会社のQ-move サイトにアクセスし、「マイページ」の会員登録手続きを完了すると確認が可能です。

Q-move サイト: <https://q-move.info/>

<Q-move サイトのご利用イメージ>



▲トップ画面



▲履歴確認画面



▲履歴明細画面

7. 各社の役割

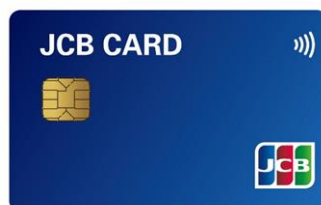
- 東急電鉄株式会社 : タッチ決済対応のカードやQRコードを活用した乗車サービスの企画・販売・提供
- 東急株式会社 : デジタルチケットサービス「Q SKIP」販売サイトの構築・運営、TOKYU POINTを活用したサービスの提供
- 三井住友カード株式会社 : steraプラットフォームの提供 (stera transit)、キャッシュレス決済の導入支援および認知プロモーション
- ビザ・ワールドワイド : Visaのタッチ決済に関するソリューション提供・認知プロモーション
- 株式会社ジェーシービー : JCB、American Express、Diners Club、Discoverにおけるクレジットカードのタッチ機能を活用したソリューション提供
- QUADRAC株式会社 : 交通事業者向け決済および認証に関するSaaS型プラットフォーム“Q-move”の提供

8. タッチ決済について

タッチ決済は、国内外で展開されている国際標準のセキュリティ認証技術を活用した決済方法です。

対応の端末にタッチ決済対応のカード(クレジット・デビット・プリペイド)または、同カードが設定されたスマートフォン等をタッチするだけで、サインも暗証番号の入力も不要(※)で、スピーディーかつ安心・安全にお支払いが完了します。ご利用いただける店舗は、コンビニエンスストア、ファストフードレストラン、スーパー、飲食店、ドラッグストア、書店、百貨店、商業施設等の店舗だけでなく、公共交通機関への導入も進むなど、日常生活における利用シーンがますます拡大しています。

(※) 一定金額を超えるお支払いは、カードを挿し暗証番号を入力するか、サインによる本人確認が必要となります。



9. 公共交通向け決済ソリューション「stera transit(ステラ トランジット)」について

stera
transit

決済プラットフォーム「stera」は、キャッシュレス導入に際した課題を解決するため、三井住友カード株式会社が、GMOPaymentゲートウェイ・GMOフィナンシャルゲートおよびVisaと共同で構築した事業者向け決済プラットフォームです。

「stera transit」は、「stera」の決済プラットフォームと国際ブランドの非接触決済「タッチ決済」を活用した公共交通機関向けソリューションです。

現金・事前チャージの必要がないという消費者の「利便性向上」に加え、「感染症予防対策」「インバウンド受け入れ環境の整備」「地域のキャッシュレス決済促進」など、交通分野にとどまらない幅広い効果も期待されます。また、「stera transit」の技術は、MaaSやスマートシティの認証基盤としても活用できます。今後も、全国各地で導入を予定しております。

10. デジタルチケットサービス「Q SKIP」について

Q SKIP

デジタルチケットサービス「Q SKIP」の販売サイト上で、東急線全線が1日乗り降り自由のデジタルチケットや、沿線のお出かけ施設や地元の店舗利用チケットと乗車券がセットになったデジタルチケットなどの多様な商品サービスをご購入いただき、タッチ決済対応のカードおよびQRコードにてご乗車いただくサービスです。

以上